

平成 23 年度(社)日本地すべり学会九州支部技術検討会
「沖縄における斜面・地盤防災に関する諸問題」

CPD ポイント数 : 4.0

1. 日 時 : 平成 24 年 3 月 6 日 (火) 13:30~17:00

2. 会 場 : 琉球大学 研究者交流施設・50 周年記念館

3. 技術検討会 : 13:30~17:00 (受付 13:00~)

開会挨拶 日本地すべり学会九州支部長 宜保清一 (放送大学) (13:30~13:40)

座長 木村 匠 (琉球大学農学部)

①地すべり対策行政に係わる最近の話題 (13:40~14:00)

熊澤至朗 (内閣府沖縄総合事務局開発建設部河川課)

②農地地すべりにおける対策工事後の管理について (14:00~14:20)

村上哲也 (沖縄県農林水産部中部農林土木事務所)

③地盤伸縮計データの挙動について (14:20~14:35)

緒方康浩, 原田康弘, 本田信孝 (株)日本地下技術)

④断層近傍の琉球石灰岩の切土法面で行った調査の事例 (14:35~14:50)

井上英将 (株)南城技術開発)

⑤せん断強度低減弾塑性有限要素法による島尻層群泥岩地すべり解析の一例 (14:50~15:05)

吉沢光三 (株)清光研究所)

座長 中村真也 (琉球大学農学部)

⑥与那原層泥岩と新里層泥岩の土質強度特性についてー地すべり土と非地すべり土ー

棚原和可子, 木村匠, 中村真也 (琉球大学農学部) (15:15~15:30)

⑦地すべり土の回復強度発現メカニズムに関する一考察 (15:30~15:45)

江口佑人, 木村 匠, 中村真也 (琉球大学農学部)

⑧沖縄島北部赤黄色畑土における粒径画分別リン吸着特性について (15:45~16:00)

上江洲安寿, 中村真也 (琉球大学農学部)

⑨農村地域の土地保全についてー本部町および南城市における耕作放棄地の再生利用事業ー

玉木大貴, 中村真也 (琉球大学農学部) (16:00~16:15)

⑩変状特徴と地盤地質特性に合わせた斜面安定対策設計について (16:15~16:30)

安里 拓 (株)興洋エンジニアリング)

総合討論 (16:30~17:00)

4. 情報交換会 17:15~18:15 (同会場)

5. 参加費：当日徴収 ※学生無料
技術検討会 500円（資料代）
情報交換会 500円

6. 参加申込：氏名，所属，情報交換会の参加・不参加を明記の上，平成24年3月2日まで（延長しました）に，e-mailにてお申し込み下さい。※当日参加も受け付けますが，会場の座席数には限りがあります。

7. 申込・連絡先：

琉球大学農学部地域農業工学科
日本地すべり学会九州支部技術検討会担当 中村真也
e-mail s-naka@agr.u-ryukyu.ac.jp
fax&tel 098-895-8786

主催：（社）日本地すべり学会九州支部，琉球大学農学部土地環境保全学研究室
共催：（社）斜面防災対策技術協会九州支部
後援：琉球大学島嶼防災研究センター

会場へのアクセス

空港→琉球大学（所要時間約40分）

高速バス 琉大入口バス停下車（約40分）

那覇バスターミナル→琉球大学（所要時間約50分～60分）

路線バス 97番線 琉大東口バス停下車

97番線および98番線琉大線 琉大北口バス停下車

琉球大学付近バス停→研究者交流施設・50周年記念館

高速バス琉大入口バス停 徒歩15分

路線バス琉大東口バス停 徒歩10分

琉大北口バス停 徒歩12分



50周年記念館

